

文で きまる 反対の 言葉 ①

なまえ _____

小3／文を よんで、——の 言葉の 反対の 言葉を えらぼう

ひづけ _____

——の 言葉と 反対の いみになる 言葉を、ならびから えらんで 番号を 書きましょう。
同じ 言葉でも、何について 言っているかで、反対の 言葉が かわります。
同じ 番号を 2回 つかう こともあります。つかわない 言葉も あります。

1 「あつい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① うすい

② かるい

③ つめたい

④ さむい

(1) きょうは なつのように あつい。

(2) この じしょは とても あつい。

(3) 日なたの てつぼうが あつい。

2 「たかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① みじかい

② やすい

③ よわい

④ ひくい

(1) お父さんは せが たかい。

(2) この おもちゃは 5000円も して たかい。

(3) ことりの こえが たかい。

3 「うすい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① こい

② ふとい

③ あつい

④ かたい

(1) えのぐの 色が うすい。

(2) ページが 少ない うすい ノート。

(3) みそしるの あじが うすい。



文で きまる 反対の 言葉 ②

なまえ _____

小3/1つの 言葉に 文が 4つ。ならびから えらぼう

ひづけ _____

——の 言葉と 反対の いみになる 言葉を、ならびから えらんで 番号を 書きましよう。
同じ 番号を 何回 つかっても かまいません。つかわない 言葉も あります。

1 「かたい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① やわらかい

② つめたい

③ ほそい

④ ゆるい

(1) この せんべいは かたい。

(2) やいた にくは かたい。

(3) びんの ふたが かたい。

(4) この ねじは かたい。

2 「やさしい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① ながい

② むずかしい

③ きびしい

④ たのしい

(1) この もんだいは やさしい。

(2) となりの おじさんは やさしい。

(3) 一年生でも 読める やさしい 本。

(4) あの 先生は やさしい。

3 「こまかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① みじかい

② ふとい

③ 大きい

④ あらい

(1) ノートの 字が こまかい。

(2) この すなは とても こまかい。

(3) 千円さつを こまかい お金に かえる。

(4) この やすりは 目が こまかい。



文で きまる 反対の 言葉 ③

なまえ _____

小3／ならびが 5つに ふえます。つかわない 言葉に 気をつけよう

ひづけ _____

——の 言葉と 反対の いみになる 言葉を、ならびから えらんで 番号を 書きましょう。
同じ 番号を 何回 つかっても かまいません。つかわない 言葉も あります。

1 「あたたかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① さむい

② くらい

③ つめたい

④ おもい

⑤ ほそい

(1) きょうは 春のように あたたかい。

(2) スープが まだ あたたかい。

(3) おふろの おゆが あたたかい。

(4) 日が あたって へやが あたたかい。

2 「あまい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① つめたい

② からい

③ おもい

④ きびしい

⑤ ほそい

(1) きょうの カレーは あまい。

(2) 父の おこりかたは あまい。

(3) 母は 妹に あまい。

(4) とんかつの ソースは あまい。

3 「ゆるい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① ながい

② つめたい

③ かたい

④ おもい

⑤ きびしい

(1) くつひもの むすびめが ゆるい。

(2) はちまきの むすび方が ゆるい。

(3) この クラスの きまりは ゆるい。

(4) この ゲームの ルールは ゆるい。



文で きまる 反対の 言葉 ④

なまえ _____

小3/うごきを あらわす 言葉の 反対を えらぼう

ひづけ _____

——の 言葉と 反対の いみになる 言葉を、ならびから えらんで 番号を 書きましょう。
同じ 番号を 何回 つかっても かまいません。つかわない 言葉も あります。

1 「あがる」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① おりる

② さがる

③ はしる

④ なげる

⑤ とまる

- (1) エレベーターで 上へ あがる。
- (2) くだものの ねだんが あがる。
- (3) かいだんを つかって 二かいへ あがる。
- (4) テストの 点が あがる。

2 「つける」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① たたむ

② さがす

③ けす

④ はずす

⑤ ならぶ

- (1) シャツに ボタンを つける。
- (2) ヘヤの 電気を つける。
- (3) テレビを つける。
- (4) むねに ゼッケンを つける。

3 「ひく」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① たす

② はこぶ

③ なげる

④ とじる

⑤ おす

- (1) ドアを 手まえに ひく。
- (2) 10から 3を ひく。
- (3) そりを ひく。
- (4) はじめの 数から 4を ひく。



文で きまる 反対の 言葉 ⑤

小3／ならびはありません。反対の 言葉を 書こう

なまえ _____

ひづけ _____

——の 言葉と 反対の いみになる 言葉を、□に 書きましょう。

ならびはありません。文を よんで、何について 言っているかを 決めてから 書きます。

同じ 言葉でも、文が ちがえば 書く 言葉も かわります。

- (1) 八月の ひるまは とても あつい。
- (2) ガスの 火に かけた なべは あつい。
- (3) この 絵本は 300ページも あって あつい。
- (4) むこうに 見える 山が たかい。
- (5) この かばんは ねだんが たかい。
- (6) れいとうこの こおりは かたい。
- (7) 一年生でも できる この テストは やさしい。
- (8) 兄は うちの 犬に あまい。
- (9) この かごの あみの 目は こまかい。
- (10) たんじょう日の ろうそくに 火を つける。
- (11) わたしたちは 山道を あがる。
- (12) にもつを のせた 車を ひく。



文で きまる 反対の 言葉 ①【こたえ】

小3/文を よんで、——の 言葉の 反対の 言葉を えらぼう

なまえ _____

ひづけ _____

赤い字が こたえです。「→」は、文の 手がかりと、そこから 決まる いみです。
まちがえた ときは、その 言葉の べつの いみの 反対を えらんで いないか 見ましょう。

1 「あつい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① うすい

② かるい

③ つめたい

④ さむい

(1) きょうは なつのように あつい。

④

(2) この じしょは とても あつい。

①

(3) 日なたの てつぼうが あつい。

③

(1) なつ→気おん→さむい / (2) じしょ→あつみ→うすい

(3) てつぼう→もののねつ→つめたい

2 「たかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① みじかい

② やすい

③ よわい

④ ひくい

(1) お父さんは せが たかい。

④

(2) この おもちゃは 5000円も して たかい。

②

(3) こどりの こえが たかい。

④

(1) せが→高さ→ひくい / (2) 円→ものの ねだん→やすい

(3) こえ→音の高さ→ひくい

3 「うすい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① こい

② ふとい

③ あつい

④ かたい

(1) えのぐの 色が うすい。

①

(2) ページが 少ない うすい ノート。

③

(3) みそしるの あじが うすい。

①

(1) 色→色やあじのこさ→こい / (2) ページ→あつみ→あつい

(3) あじ→色やあじのこさ→こい

文で きまる 反対の 言葉 ②【こたえ】

なまえ _____

小3/1つの 言葉に 文が 4つ。ならびから えらぼう

ひづけ _____

赤い字が こたえです。「→」は、文の手がかりと、そこから 決まる いみです。
まちがえた ときは、その 言葉の べつの いみの 反対を えらんで いないか 見ましょう。

1 「かたい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① やわらかい

② つめたい

③ ほそい

④ ゆるい

(1) この せんべいは かたい。

①

(2) やいた にくは かたい。

①

(3) びんの ふたが かたい。

④

(4) この ねじは かたい。

④

(1) せんべい→もののかたさ→やわらかい / (2) にく→もののかたさ→やわらかい

(3) ふた→しめぐあい→ゆるい / (4) ねじ→しめぐあい→ゆるい

2 「やさしい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① ながい

② むずかしい

③ きびしい

④ たのしい

(1) この もんだいは やさしい。

②

(2) となりの おじさんは やさしい。

③

(3) 一年生でも 読める やさしい 本。

②

(4) あの 先生は やさしい。

③

(1) もんだい→むずかしさ→むずかしい / (2) おじさん→人のたいど→きびしい

(3) 本→むずかしさ→むずかしい / (4) 先生→人のたいど→きびしい

3 「こまかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① みじかい

② ふとい

③ 大きい

④ あらい

(1) ノートの 字が こまかい。

③

(2) この すなは とても こまかい。

④

(3) 千円さつを こまかい お金に かえる。

③

(4) この やすりは 目が こまかい。

④

(1) 字→大きさ→大きい / (2) すな→つぶのあらさ→あらい

(3) お金→お金のたんい→大きい / (4) やすり→つぶのあらさ→あらい

文で きまる 反対の 言葉 ③【こたえ】

なまえ _____

小3／ならびが 5つに ふえます。つかわない 言葉に 気をつけよう

ひづけ _____

赤い字が こたえです。「→」は、文の手がかりと、そこから決まる いみです。
まちがえた ときは、その 言葉の べつの いみの 反対を えらんで いないか 見ましょう。

1 「あたたかい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① さむい

② くらい

③ つめたい

④ おもい

⑤ ほそい

(1) きょうは 春のように あたたかい。

①

(2) スープが まだ あたたかい。

③

(3) おふろの おゆが あたたかい。

③

(4) 日が あたって へやが あたたかい。

①

(1) 春→気おん→さむい / (2) スープ→もののねつ→つめたい

(3) おゆ→もののねつ→つめたい / (4) へや→気おん→さむい

2 「あまい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① つめたい

② からい

③ おもい

④ きびしい

⑤ ほそい

(1) きょうの カレーは あまい。

②

(2) 父の おこりかたは あまい。

④

(3) 母は 妹に あまい。

④

(4) とんかつの ソースは あまい。

②

(1) カレー→あじ→からい / (2) おこりかた→人のたいど→きびしい

(3) 妹→人のたいど→きびしい / (4) ソース→あじ→からい

3 「ゆるい」の 反対の 言葉

言葉の ならび

① ながい

② つめたい

③ かたい

④ おもい

⑤ きびしい

(1) くつひもの むすびめが ゆるい。

③

(2) はちまきの むすび方が ゆるい。

③

(3) この クラスの きまりは ゆるい。

⑤

(4) この ゲームの ルールは ゆるい。

⑤

(1) むすびめ→しめぐあい→かたい / (2) はちまき→しめぐあい→かたい

(3) きまり→きまりの きびしさ→きびしい / (4) ルール→きまりの きびしさ→きびしい

「むすびめが ゆるい」は「きつい」とも 言えますが、ならびに ない ことばです。

文で きまる 反対の 言葉 ④【こたえ】

なまえ _____

小3／うごきを あらわす 言葉の 反対を えらぼう

ひづけ _____

赤い字がこたえです。「→」は、文の手がかりと、そこから決まるいみです。
まちがえたときは、その言葉のべつのいみの反対をえらんでいないか見ましょう。

1 「あがる」の反対の言葉

言葉の ならび

① おりる

② さがる

③ はしる

④ なげる

⑤ とまる

- (1) エレベーターで 上へ あがる。
(2) くだものの ねだんが あがる。
(3) かいだんをつかって 二かいへ あがる。
(4) テストの 点が あがる。

①

②

①

②

- (1) エレベーター→高さ→おりる / (2) ねだん→数や量→さがる
(3) 二かい→高さ→おりる / (4) 点→数や量→さがる

2 「つける」の反対の言葉

言葉の ならび

① たたむ

② さがす

③ けす

④ はずす

⑤ ならぶ

- (1) シャツに ボタンを つける。
(2) ヘヤの 電気を つける。
(3) テレビを つける。
(4) むねに ゼッケンを つける。

④

③

③

④

- (1) ボタン→とりつけ→はずす / (2) 電気→明かり→けす
(3) テレビ→明かり→けす / (4) ゼッケン→とりつけ→はずす

3 「ひく」の反対の言葉

言葉の ならび

① たす

② はこぶ

③ なげる

④ とじる

⑤ おす

- (1) ドアを 手まえに ひく。
(2) 10から 3を ひく。
(3) そりを ひく。
(4) はじめの 数から 4を ひく。

⑤

①

⑤

①

- (1) ドア→おしひき→おす / (2) 10から→計算→たす
(3) そり→おしひき→おす / (4) 数から→計算→たす

文で きまる 反対の 言葉 ⑤【こたえ】

小3／ならばは ありません。反対の 言葉 を 書こう

なまえ

ひづけ

赤い字が こたえです。「→」は、文の 手がかりと、そこから 決まる いみです。
() の 言葉でも 正かいです。ほかの 言い方でも、文に あって いれば 正かいです。

- (1) 八月の ひるまは とても あつい。

八月→気おん (「すずしい」でも 正かい)

さむい

- (2) ガスの 火に かけた なべは あつい。

なべ→もののねつ (「ぬるい」でも 正かい)

つめたい

- (3) この 絵本は 300ページも あって あつい。

絵本→あつみ

うすい

- (4) むこうに 見える 山が たかい。

山→高さ

ひくい

- (5) この かばんは ねだんが たかい。

ねだん→ものの ねだん (「ひくい」でも 正かい)

やすい

- (6) れいとうこの こおりは かたい。

こおり→もののかたさ

やわらかい

- (7) 一年生でも できる この テストは やさしい。

テスト→むずかしさ

むずかしい

- (8) 兄は うちの 犬に あまい。

犬→人のたいど

きびしい

- (9) この かごの あみの 目は こまかい。

あみ→つぶのあらさ (「大きい」でも 正かい)

あらい

- (10) たんじょう日の ろうそくに 火を つける。

火→明かり

けす

- (11) わたしたちは 山道を あがる。

山道→高さ (「くだる」でも 正かい)

おりる

- (12) にもつを のせた 車を ひく。

にもつ→おしひき

おす